

## 2025年度 外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

## A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	✓		
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	✓		
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	✓		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	✓		

## 【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・一人一人にきめ細かく情報を共有して、問題点があれば話し合いをして解決策を考えていただいたりして、いつもありがとうございます。
- ・ギリギリで働いてみえる中で、細かく気を使って仕事をしている姿がよく伺われます。
- ・職員全員で話し合っていることがまず素晴らしいと思います。なかなかできることではありません。ただ新入職員は意見を言いにくいので、そこは配慮が必要だと思います。

## 【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・利用者のために職員方が協力して日々改善の努力をなされていることが、自己評価の状況等から見て取ることができました。日々、よく努力されていると思います。
- ・目標を定めて、しっかりと取り組まれていると感じました。

## 【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・「1. 初期支援」について、家族の不安に対しての取組み結果がどうだったのか記載されているとよいと考えます。
- ・「家族が認知症の理解や進行状況に対応できていない」という課題に対する改善計画を盛り込んでいくとよいと思います。
- ・他の項目についても、できていない点を確実に改善計画に盛り込んでPDCAを回していただくとうよいと思います。

## 【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・毎年毎年、更に上を目指していくのは難しいと思います。特に新入職員がいたり、利用者が入れ替わったりすれば、取り組む内容も変わってしまいます。現状を維持していくことが中心になるのではないのでしょうか。

## 【改善計画】※後日記入

事業所会議の中で、定期的に改善計画について話し合う。話し合いの中で、自身のできていないことを知り、全員で改善できるように取り組んでいく。

## B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	✓		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	✓		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	✓		
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	✓		

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・ウッドデッキ周辺を改修されてよくなったと思います。
- ・いつも清掃をされて、きれいになっていと思います。
- ・建物内及び、外回りについても、よく環境整備がなされ利用者の方も気持ちよく過ごされていると思います。
- ・和やかな家庭的な雰囲気作りに尽力していると思います。
- ・玄関が施錠されている施設は多いですが、いつものところでは施錠せずに利用者の方たちが一人で外出してしまわないように色々と工夫をされているので良いと思います。
- ・外観も建物内もきれいに見えます。職員と利用者が和気あいあいとしていてよいと思います。

## 【前回の改善計画】

建物周辺の掃除を定期的に行い、美観を保つ。また、事業所内の環境整備（換気、温湿度・明るさなどの管理、手洗い・消毒、清掃）をし、居心地のよい空間作りをする。

## 【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

## 【今回の改善計画】※後日記入

【ひまわりカフェなごみ】等で、来客が増えてきているので、特に玄関周辺の掃除をしつかりに行い、来客が気持ち良く、建物内に入れるようにする。

## C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
1	職員はあいさつできていますか？	✓		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	✓		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	✓		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・何かあったときは電話ですぐに相談させていただけるので、とても安心です。
- ・文化祭には利用者の方々を引率して来場いただきありがとうございます。
- ・谷田町の文化祭等に作品を出品されていて良いと思います。
- ・4：地域との関わりは職員自身が行事等に参加するということであれば、仕事以外の時間となりますか？とても忙しい中、大変ではありませんか？
- ・地域の人にとって相談をする場所という認識はないと思います。高齢者の方の事業所としての認識はあると思います。高齢者の方やその家族の相談に気軽に応じられる事業所として、地域に知られるようにできるとよいです。何か手立てはと言われると困りますが…。
- ・相談ごとの相談先として、地域包括支援センターが知立市の機能としてあり、直接事業所へ相談に来る方は開所当時と比べると減っているが、月1回開催している「ひまわりカフェなごみ」内で個別相談に来る方は年間数名います。介護相談ができる場所としてアピールになっていると考えます。
- ・相談できる場所として営業に回ることも有効ではないでしょうか。

## 【前回の改善計画】

感染予防対策をしながら、地域の行事やイベントに積極的に参加し、地域との関わりを深めていく。

## 【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

## 【改善計画】※後日記入

【ひまわりカフェなごみ】で、年間数名の相談者がいる。それ以外にも、地域の方々に、個別相談等、常時行っていることを掲示するなどして、気楽に相談できる場所としてアピールしていく。

## D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	✓		
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	✓		
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	✓		
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？			✓

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・毎月お便りを通して、利用者の方の活動の写真が多く楽しく見させていただいています。
- ・毎年文化祭に出展いただきありがとうございます。また、ご来場もしていただきお礼申し上げます。
- ・外出イベントも実施されており、素晴らしいと思います。
- ・利用者以外の心配な方に関わる機会が、実際にあまりないように思われます。
- ・4：どのような相談受付方法ですか？対応の大切さは事業所の理解を深めていただくのに重要です。これからも期待しています。

## 【前回の改善計画】

日常的に利用者と散歩に出かけたり、地域のイベント等に参加をしたりして、地域の方たちと関わりを深めていく。

## 【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・以前は年末の義援金を民生委員が各戸に直接手渡ししていたが、知立市から直接振り込む形に変わりました。民生委員にも個人情報保護は渡さなくなってきました。個人情報保護のため仕方ないのかもしれませんが、支援が必要な方を取りこぼしてしまうこともあるのではないかと懸念しています。
- ・知立市はスマホで回覧板を見られるようになってきています。町内会や子供会に入らない方も増えてきており、近所づきあいのない時代になってきています。

## 【改善計画】※後日記入

日常的に利用者と散歩に出かけたり、地域のイベント等に参加をしたりして、地域の方たちと関わりを深めていく。

## E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	✓		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？			✓
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	✓		
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	✓		

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・心配な方の話をすることは、個人情報や個人のプライバシーの問題もあり、話にあげることも難しいと思われます（守秘義務が参加者全員にあるわけでもないのです）。
- ・地域の心配な方の共有があった記憶がないので「いいえ」にしました。
- ・2：この場（運営推進会議）にいない人のことを話すのは個人情報保護の観点から問題があると思います。個別で相談するのならばよいが、運営推進会議で取り上げるのは如何なものか。

## 【前回の改善計画】

参加者から出た意見等を取り入れ、より良い取組みへとつなげていく。そして、運営推進委員の方たちの力を借りて、会議の充実を考えていく。

## 【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・いつも欠席していて申し訳ありません。
- ・感染症の懸念があるため大変かと思いますが、運営推進委員に区長等も参加しており、地域に対して開かれた事業所と思います。

## 【改善計画】※後日記入

参加者から出た意見等を取り入れ、より良い取組みへとつなげていく。そして、運営推進委員の方たちの力を借りて、会議の充実を考えていく。

## F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	✓		
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	✓		
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？			✓
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	✓		
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	✓		

## 【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・谷田町は令和7年度において、町民の方々が広く参加できる防災訓練を実施できませんでした。令和8年度では町民の方々へ参加いただけるような防災訓練を企画したいと考えています。
- ・谷田町は訓練があるかどうか、私自身がわかっていません。
- ・2：実情がわかりません。どのような関わり方を行っているのでしょうか。
- ・災害時、事業所として何が提供できるのか。利用者の皆さんがパニックにならないか心配です。
- ・前回に重ねての意見となりますが、「福祉避難所の役割や想定される動き」と「事業所としてのBCPの方針と想定される動き」についてのすみ分け、理解について十分か、改善計画に具体的に記載されるとより良いのではないかと考えます。
- ・災害時には（併設事業所の）入居者の対応で、地域への対応は難しいのではないかと思います。仮に頼られても備蓄物など、事業所以外の人に配給する余裕があるか？
- ・机上訓練のみではなく、実際に避難行動を実施し、課題や改善点を勘考しており素晴らしいと思います。

## 【前回の改善計画】

福祉避難所という自覚を持ち、災害時に備えて、各職員が備品や備蓄物資等の種類や数量、保管場所等の確認を定期的に行う。災害時に想定される動きなどを整理し、職員間で共有していく。

## 【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・谷田町としては、有事のときに要支援者の避難場所として受け入れてもらえるのか、可能ならば何名くらいは受け入れできるのかを確認したいです。谷田町内には登録している要支援者が96名おり、内独居や高齢者世帯は58名います。
- ・知立市が福祉避難所を開設した場合、市の振り分けが優先となり、町内の人は一切受け入れができないのですか？
- ・事業所と谷田町で炊き出しなどの支援をお互いにし合える関係作りをしていきたいです。

## 【改善計画】※後日記入

地域で開催予定の防災訓練に参加し、事業所内だけでなく、地域全体の動きが把握できるよう努める。